

宝塚交通事故三白書

宝塚警察署

(令和 8 年 3 月末)

1 交通事故発生状況

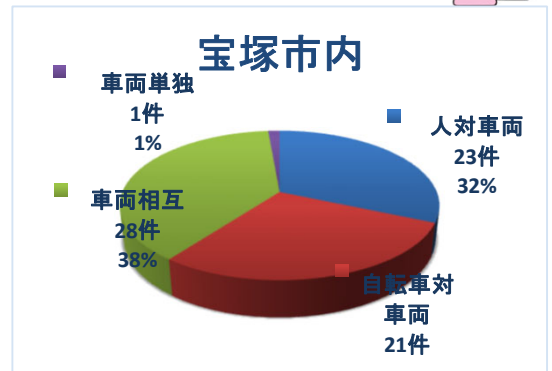
	人身事故件数		死者		傷者		重傷		物損事故	
	件数	増減数	件数	増減数	件数	増減数	件数	増減数	件数	増減数
県下	3,296	-104	32	9	3,812	-220	213	20	33,856	1084
市内	95	32	0	-1	102	29	6	4	1,186	97
		2.0%		0.4%		1.9%		1.7%		3.4%



※%は県下の件数のうち宝塚市内の割合を表す

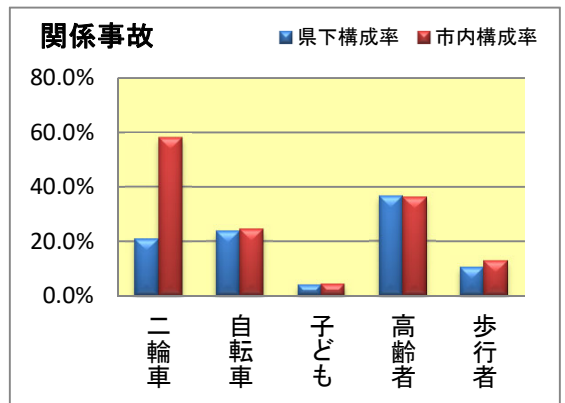
2 事故類型別人身事故発生状況

区分	件数	死者	傷者	構成率	県下構成率
人対車両	23	0	24	24.2%	14.4%
自転車対車両	21	0	24	22.1%	22.3%
車両相互	50	0	35	52.6%	61.3%
車両単独	1	0	1	1.1%	2.1%



3 関係人身事故発生状況

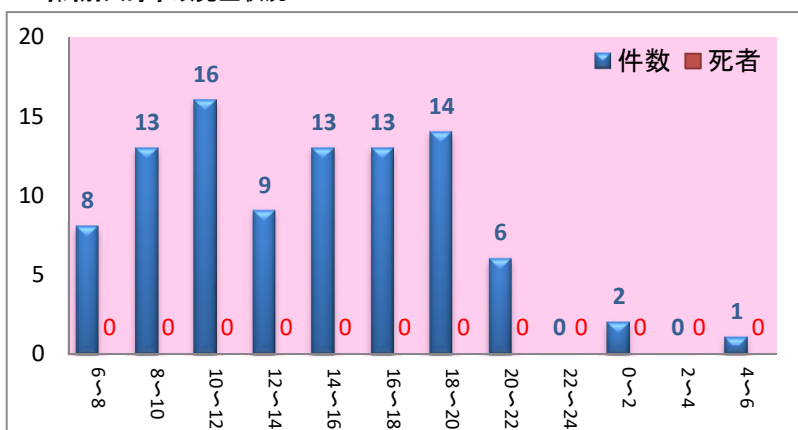
区分	件数	死者	傷者	構成率	県下構成率
二輪車の事故	55	0	56	57.9%	20.8%
自転車の事故	23	0	24	24.2%	23.5%
子どもの事故	4	0	4	4.2%	3.8%
高齢者の事故	34	0	34	35.8%	36.3%
歩行者の事故	12	0	13	12.6%	10.3%



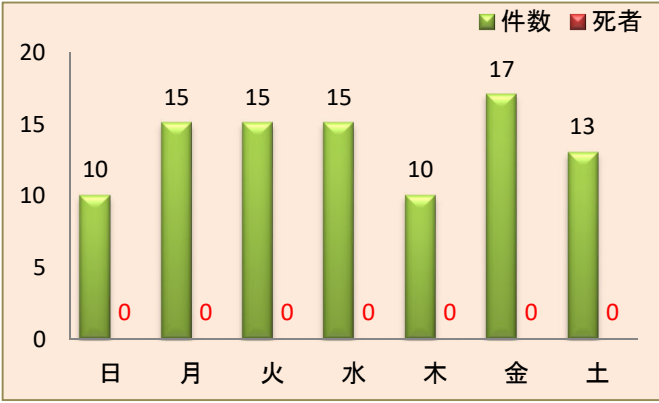
※ 構成率は全発生件数に対する割合である。 ※「子ども」とは、中学生以下を年齢に関係なく、子どもに分類する。

※ 関係事故とは、第1当又は第2当に関係した事故をいい、死傷者数は、交通事故の死傷者の中で、それぞれの区分に該当する死者、傷者を集計している。

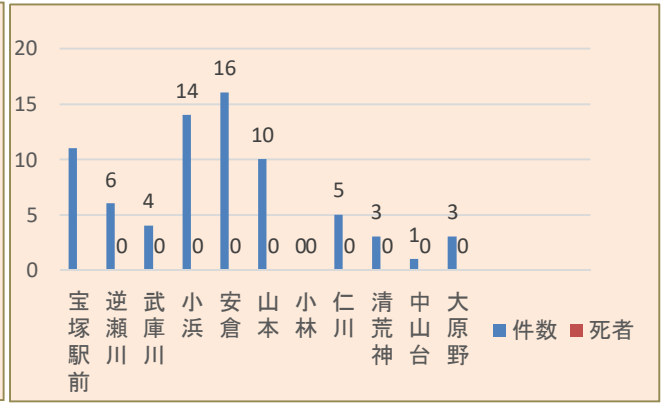
4 時間別人身事故発生状況



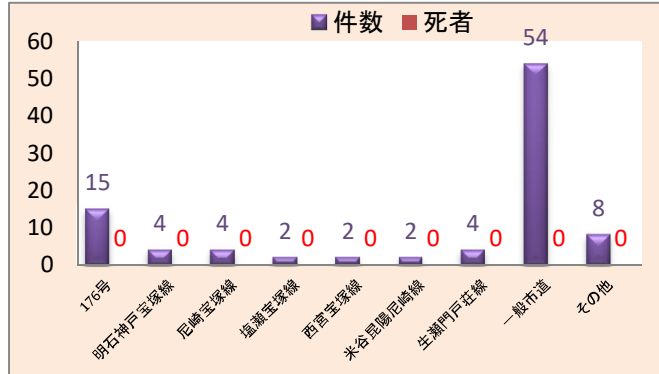
5 曜日別人身事故発生状況



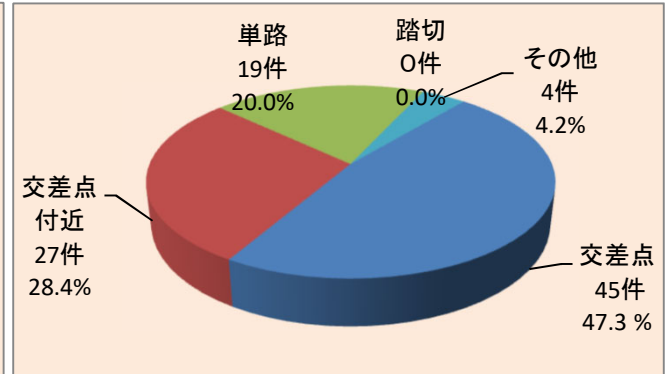
6 交番別人身事故発生状況



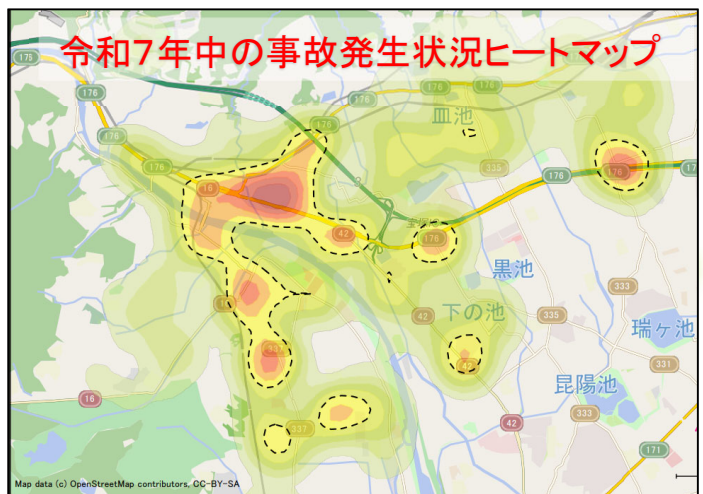
7 路線別人身事故発生状況



8 道路形態別人身事故発生状況



2025年 宝塚市内での交通死亡事故	
1	○ 2月24日 午後6時ころ 市道上 ○ 川面3丁目 ○ 普通乗用車と横断歩行者
2	○ 4月17日 午後6時ころ 市道上 ○ 山本中3丁目 ○ 軽四貨物車と横断歩行者
3	○ 9月1日 午後10時ころ 県道上 ○ 中州1丁目 ○ 一般原動機付自転車と普通乗用車



“横断歩道合図アイズ00!!!” 手と目で合図!
運動プラス”実施中!
 兵庫県警交通企画課のSNS公式アカウントもチェック!
 「横断歩道合図(アイズ)運動」と「横断歩道手前減速運動」を総称して「横断歩道合図(アイズ)運動プラス」を展開しています!

歩行者
 信号機のない横断歩道では、手を挙げるなどして運転手に横断を合図をする。

歩行者およびドライバー
 歩行者、ドライバー双方が視線を合わせる、いわゆるアイコンタクトを行う。

ドライバー
 横断歩道手前のダイヤモンドマークであらかじめ速度を落として、歩行者がいる場合は確実に一時停止する。

歩道を通行する時のルール（原則）

- 通行できるのは普通自転車だけ**
 車体の大きさが長さ190cm、幅60cmを超えないなどの一定の基準を満たすもの
 ※タンDEM自転車や牽引自転車等はダメ
- 車道寄りを通行**
 歩道の中央から車道寄りの部分を通行してください
- 通行する速度は徐行**
 徐行とは、すぐに止まれる速度のことです
- 歩行者を優先**
 歩行者の通行を妨げそうなときは、必ず「一時停止」してください
 ※ベルを鳴らして避けてもらうのはダメ

上記①～④に違反した場合 ※2026年4月1日から
 ①, ②: 通行区分違反 (反則金 6,000円)
 ③, ④: 歩道徐行等義務違反 (反則金 3,000円)